

## 「平成28年度中高生読書まつり」を開催しました

平成28年12月11日（日）メディア・アート・ホールでの様子と結果を紹介します。

### ビブリオバトル和歌山大会決勝

県内の地域大会と県予選で選出された中学生8名、高校生8名により決勝戦が競われました。バトラー（発表者）が舞台上で自分の伝えたい本の魅力を5分で語り、その熱気が会場一杯に広がりました。オーディエンス（観戦者）はワクワク、ハラハラ、しんみりと様々な気持ちを味わい、どの本も読んでみたいけれど選ぶのはたった1冊！そんな中で今年のチャンプ本が決まりました。

#### 【チャンプ本（中学生の部・高校生の部）】

書名（著者/出版社）	バトラー（学校名）
ジュニア空想科学読本2（柳田 理科雄/KADOKAWA）	柳澤 建臣（かつらぎ町立笠田中学校）
コーヒーが冷めないうちに（川口 俊和/ サンマーク出版）	中村 輝保（近畿大学附属 新宮高校）

※他の14冊の紹介本とバトラーはHPでご覧いただけます。

※中村輝保さんは1月8日に東京で開催された全国高等学校ビブリオバトル決勝大会に出場し、チャンプ本は逃しましたが全国の高校生を相手に堂々と発表されました。



バトラーのドキドキが伝わってきます



1番読みたい本は？手をあげて（投票の様子）

### POPコンクール表彰式

【総数762点（中学生の部428点・高校生の部334点）から選ばれた入賞作品】

賞	書名（著者/出版社）	POP 制作者（学校名）
最優秀賞	鹿男あをによし（万城目 学/幻冬舎）	坂上 舞香（県立田辺高等学校）
優秀賞（中学生の部）	いなくなれ、群青（河野 裕/新潮社）	磯田 紗矢華（県立桐蔭中学校）
優秀賞（高校生の部）	マンガの描き方 似顔絵から長編まで（手塚 治虫/光文社）	西山 雄斗（県立和歌山商業高等学校）

※奨励賞（7点）、佳作（40点）はHPでご覧いただけます。



中高生読書まつり入賞者がズラリ



最優秀賞 POP  
坂上さんのインタビュー  
「物語の鍵となる勾玉を背景に描き、インパクトある作品を心がけました」

自分の発する生の声（言葉）で、絵と文で、それぞれの表現で自分のオススメ本を紹介する「中高生読書まつり」は29年度も開催予定です。次回もみなさんのご参加お待ちしております！

# 平成 28 年度 近畿地区 図書館地区別研修を開催しました

図書館では、より良い図書館づくりのため、職員を研修に派遣し、新しい知識や技術の習得に努めています。このような研修は、県域・近畿地区・全国など様々な規模で年に数回行われています。このたび、和歌山県教育委員会では文部科学省の委託を受け、近畿地区の図書館職員を対象とした研修を平成 29 年 1 月 31 日～2 月 3 日の 4 日間にわたり和歌山県立図書館で実施いたしました。延べ 232 名が受講しました。



2/1 トークセッションの様相

## 日程及び研修内容

### 平成 29 年 1 月 31 日 (火)

- ・文部科学省行政説明
- ・基調講演「21 世紀にふさわしい公立図書館への変革」 講師：桃山学院大学 教授 山本順一 氏

### 平成 29 年 2 月 1 日 (水)

- ・講義①「地域に根ざした図書館づくり」 講師：和歌山大学 教授 渡部幹雄 氏
- <事例発表>
- ・報告①「課題解決型図書館」 発表者：鳥取県立図書館 支援協力課長 小林隆志 氏
  - ・報告②「市民とともに成長する図書館」 発表者：伊万里市民図書館 前館長 古瀬義孝 氏
  - ・報告③「絵本のまち有田川をめざして」  
発表者：有田川町教育委員会 社会教育課 文化情報班副班長 杉本和子 氏
- <トークセッション>：「地域における図書館サービスについて」  
(コーディネータ) 渡部幹雄 氏 (登壇者) 小林隆志 氏、古瀬義孝 氏、杉本和子 氏

### 平成 29 年 2 月 2 日 (木)

- ・講義②+演習「ヤングアダルトサービスの基本と実践」  
講師：相模原市立相模大野図書館 司書 清野愛子 氏
- ・講義③「子どもの本の紹介 はじめの一歩」 講師：元関西大学文学部 非常勤講師 川上博幸 氏

### 平成 29 年 2 月 3 日 (金)

- ・講義④「公立図書館における障害者サービスを考える」 講師：専修大学 教授 野口武悟 氏

## 【講師の関連書籍】

山本 順一／編「新しい時代の図書館情報学」有斐閣 2016.12 請求記号 O10/74/ 棚番号 1

渡部 幹雄／著「生涯学習概論」学文社 2016.1 請求記号 379/74/ 棚番号 15

【鳥取県立図書館、伊万里市民図書館が取り上げられている】

猪谷 千香／著「つながる図書館」筑摩書房 2014.1 請求記号 O16.2/14/ 棚番号 1

川上 博幸／著「あの本この本どんな本」児童図書館研究会近畿支部 2016.8

請求記号 Z 019.5/74/ 棚番号 122

野口 武悟／編著「図書館のアクセシビリティ『合理的配慮』の提供へ向けて」樹村房 2016.8 請求記号 O15.1/13/ 棚番号 1

※ぜひ、ご一読ください。

## 園田マイコさんの講演会を開催しました

ウィンター遊ing「がん患者・家族、県民のための公開講座」を平成29年1月29日(日)に県立図書館2階のメディア・アート・ホールで行いました。この公開講座は、がん患者さんやそのご家族、そして県民の皆様にご覧いただくために、和歌山県立医科大学附属病院と共催して開催しており、今回で4回目となります。

今年度は、乳がん経験者であるモデルの園田マイコさんにご講演いただきました。園田さんは2008年、39歳の時に乳がんを診断され、収入や家族のことなど不安に襲われながらも、信頼できる医師とようやく出会うことができ、手術をされました。そして、その後の抗がん剤治療では、さまざまな副作用と闘いながらもウィッグ(かつら)のおしゃれを楽しんだり、丸坊主にしたり、どんな時でも明るく前向きに乳がんに向き合ってきた園田さんの姿勢に参加者全員が元気づけられました。講演後は、和歌山県立医科大学附属病院のがん看護専門看護師である温井由美氏と共に、会場からの質問等に答えられました。

その後、NPO法人いきいき和歌山がんサポートさんによる活動報告も行われ、がんについて考える良い機会となりました。また、当館の司書から園田さんの著書や当館「がん」関係図書コーナーを紹介させていただきました。

当館では、和歌山県のがん死亡率の高さを課題と捉えて、平成24年11月に「がん」関係図書コーナーを開設しました。現在、常時約700冊のがん関係図書や、無料のパンフレットやリーフレット等も多種配置していますので、ぜひ、コーナーにもお立ち寄りいただき、「がん」の知識を深めてください。



闘病中の様子を語る



質問にも丁寧に答えてくださる園田さん



当館の「がん」関係図書コーナーは調査相談カウンターの奥にあります。

園田さんの著書『モデル、40歳。乳がん1年生。』は、「がん」関係図書コーナーでお借りいただけます。ぜひこちらもご利用ください！

## 北日本地区 図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ 和歌山県の取り組みを報告

平成29年1月23日(月)に岩手県盛岡市で開催された国立がん研究センター主催のワークショップ「いつでも、どこでも、だれでもが、がんの情報を得られる地域づくりの第一歩」において、和歌山県立図書館の「がん」への取り組みについての事例報告をしました。

国立がん研究センターでは、住民へのがん情報普及を目的として、医療・福祉機関と図書館との連携プロジェクトに取り組んでいます。

この一環として、今回は北日本地区の関係者を対象に、和歌山県その他、福岡県飯塚市と北海道浦河町の報告がありました。本県からは和歌山県立医科大学附属病院がん相談支援センターからの報告もあり、図書館と医療機関の視点から、連携する有効性など相互に報告しました。

情報交換会では、普段会うことが困難な、北海道や東北地区の関係者とお話することが実現して、交流を深めることができました。



会場の「アイーナいわて県民情報交流センター」



和歌山県立図書館の事例報告

## 自殺対策強化月間 特別展示 「みんなで守ろう～いのちとところ～」

例年、月別自殺者数が多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、厚生労働省を中核として地方公共団体や関係団体等と連携して、広報啓発活動を展開しています。

和歌山県における自殺の死亡状況は、50代・60代の男性の自殺者が多い状況です。

当館では、和歌山県障害福祉課と連携して、自殺防止に関する資料を約50冊展示して啓発活動を行っています。

展示期間：平成29年3月1日(水)～3月31日(金)

展示場所：1階 図書館閲覧室

※配布用資料も配置しますのでご活用ください。



和歌山県立図書館だより 第63号

(平成29年3月発行)

発行 和歌山県立図書館

住所 〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番38号

TEL(073)436-9500 FAX(073)436-9501

<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/>